

シラバス（授 業 概 要）				年 度		2021 年度	
時間数は4 5 分換算				科目コード		C-G01	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
フレッシュマンセミナー			講義・演習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	前期	必修	30	1	吉田 文昭 吉田 幸央		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
沼津情報・ビジネス専門学校の学生として、思いやりのある誠実な心（あいさつ・時間・そうじ）を意識し、基本的な生活態度を身につける。 グループで考え行動することで、クラスメイトや同期生にたいしての仲間意識を持つ。							
授 業 の 概 要							
アクティビティやワークを繰り返す中で、楽しみながら沼情コンセプトを理解する。							
成 績 評 価 の 方 法							
出欠席や積極性などで評価する。					期末試験	0%	
					課 題	0%	
使用テキスト・教材							
行うアクティビティに応じて教材を作成（自作）							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
1 日目オリエンテーション（挨拶指導・自己紹介）			4				
実習（クラス対抗 50 マス紹介）			2				
2 日目実習（クラス混合アクティビティ）			6				
3 日目実習（クラス混合アクティビティ）			8				
学校の説明、学生便覧、教務規定の説明			2				
後藤先生の「心の授業」			2				
クラスごとの企画			6				
その他				関連科目			

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021年度	
時間数は45分換算				科目コード		C-G02	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
キャリアデベロップメントⅠ			講義・演習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	後 期	必 修	30	1	根上 裕恵		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
自身の隠れた能力や表現力を引き出す。コミュニケーション能力は持って生まれたものではなく、後から身につくスキルだということを理解する。自分を知り自ら成長を図る。							
授 業 の 概 要							
コミュニケーションは好む好まざるに関わらず、社会で生きていくためには必要不可欠。他者を理解すると同時に、自分をよく理解しよう。演習に積極的に参加することで何かを掴もう。							
成 績 評 価 の 方 法							
講義への出席回数、提出物、演習などへの取り組みを総合的に評価。 期末試験に替わるレポート課題、パフォーマンス。						出席、学習意欲 課題、レポート等	50% 50%
使用テキスト・教材							
「ザ・コミュニケーション」(加藤竜哉、株式会社ウチダ開発人材センター) 「キャリアデザインワークショップⅡ」							
授業内容・授業計画							
1. ガイダンス 序章			時間数	4. 共感性編			時間数
1-I 講座の目的			1	4-I 心理的環境の管理をコントロール			2
1-II 自分の魅力とは			1	4-II 君ならどう話す?			2
1-III コミュニケーションとは			2	4-III ポジティブリフレーミング			2
				4-IV 適切な距離の取り方			3
2. 信頼性編				5. 問題解決の時間			10
2-I 物理的環境の整備			6	6. 大人の手紙の書き方講座 ①			4
2-II 信頼の獲得と維持			2	7. 1年のまとめと振り返り			4
2-III 言語・非言語コミュニケーション			6	交流分析 ①			
2-IV 身体表情			3				
2-V アイコンタクト、うなずき			2				
2-VI 音調管理			8				
2-VII 色のマジック			2				
その他				関連科目			
演習内容により、ホールを使用。							

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021年度	
時間数は45分換算				科目コード		C-G03	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
キャリアデベロップメントⅡ			講義・演習		コンピュータ科		
	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
2	前 期	必 修	30	1	荻田 友紀子		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
1年時からの学習を踏まえ、継続して自身の能力や表現力を引き出す。「わかっているつもり」から「できる」へ。成長した自分を実感する。							
授 業 の 概 要							
コミュニケーションを客観的に捉え、どのようにしたら他者と上手く関係が構築できるかを探る。テキスト、ワークブックから基本的な考え方を学び、演習に積極的に参加すること。							
成 績 評 価 の 方 法							
講義への出席回数、提出物、演習などへの取り組みを総合的に評価。 期末試験に替わるレポート課題、パフォーマンス。						出席、学習意欲 課題、レポート等 50% 50%	
使用テキスト・教材							
「ザ・コミュニケーション」(加藤竜哉、株式会社ウチダ開発人材センター) 「キャリアデザインワークショップⅡ」(1年時からの継続使用)							
授業内容・授業計画							
1. 共感性編			時間数	4. 大人の手紙の書き方講座②			時間数
1-I 自分の魅力とは			1				2
1-II 質問の活用			3	5. コミュニケーション能力スキルアップ			
1-III 相手からのメッセージへの対応			4	5-I 情報伝達			3
2. 理論性編				5-II 報告			3
コミュニケーションの準備と評価				5-III 依頼			3
2-I プレゼンテーション計画			4	5-IV 指示			3
2-II プレゼンテーション準備			4	5-VI 注意・忠告			3
2-III 発表			5	5-VI アサーショントレーニング			4
2-IV 評価と改善点			4	7. まとめと振り返り 交流分析 ①			2
3. 問題解決の時間			12				
その他				関連科目			
演習内容により、ホールを使用。							

シラバス (授 業 概 要)				年 度	
				2021 年度	
時間数は45分換算				科目コード	
				C-G04	
授 業 科 目 名			授 業 形 態		学 科 ・ コー ス
就活ゼミ I			講義・演習		コンピュータ科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	1	吉田 文昭 吉田 幸央
授 業 の 目 的 ・ 目 標					
就職活動をスムーズに行うための基礎知識を身につける。					
授 業 の 概 要					
自己表現をすることと、希望の会社・団体について学ぶことをバランスよく行う。					
成 績 評 価 の 方 法					
出欠席や積極性などで評価する。				期末試験	0%
				課 題	0%
使用テキスト・教材					
Career Guidebook 2020 (沼津情報・ビジネス専門学校オリジナル)					
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画					
	時間数		時間数		
働くということ・社会人としての自覚	2				
自己分析・自分の魅力探し	2				
就職活動の流れと本校における	2				
提出書類の確認・就職コーナーの活用					
Web サイトでの情報収集	2				
業界研究・企業研究	2				
求人票の見方、給与・保険制度	2				
職種研究	2				
筆記試験対策	2				
会社説明会	2				
電話、面接での問い合わせ	2				
履歴書の書き方	4				
面接の仕方	4				
内定後の過ごし方	2				
その他	関 連 科 目				

シラバス（授 業 概 要）					年 度	2021 年度
時間数は4 5分換算					科目コード	C-G05
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース	
就職活動ゼミⅡ			講義・演習		コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	前期	必修	30	1	石野 真明 吉田 幸央	
授 業 の 目 的 ・ 目 標						
・就職活動をスムーズに行うための基礎知識を身につける。						
授 業 の 概 要						
・自己表現をすることと、希望の会社について学ぶことをバランスよく行う。						
成 績 評 価 の 方 法						
出欠席や積極性などで評価しする。					期末試験	50%
					課 題	50%
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
科内交流会			2			
小論文とは（小論文の書き方			2			
文章の読み書きの規則			2			
小論文演習			4			
ハローワーク登録			2			
就職に関するグループワーク			2			
電話対応演習			2			
自己分析			2			
マナーと企業研究			2			
書類送付、メールの送信			2			
実践的プレゼンテーション			2			
SPI練習			6			
その他				関連科目		
就職活動をスムーズに行う。				・キャリアディベロップメントⅡ、教養ゼミⅣ		

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度	
時間数は45分換算				科目コード		C-G06	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
教養ゼミ I			講義・演習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	前期	必修	30	1	各担当		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
各科の専門だけでなく幅広い教養を身に着け、学習の視野を広げる。							
授 業 の 概 要							
選択科目は各科の専門科目・一般科目に関係なく、各学生の視野を広げるために、普段の学科の学習では学習できない教養を複数の講座を開講する。履修は学生の希望アンケート調査により決定する。学生から選択し、身に着けることを目的に開講する。							
成 績 評 価 の 方 法							
各講座により、試験、実技、提出物などで評価を行う。						期末試験	%
						課 題	%
使用テキスト・教材							
各担当による。							
授業内容・授業計画							
DTP お菓子作り パーソナルカラー 一般常識 英会話 イラスト入門 ゼミナール (中国語) インタビュー 心理学 ワープロ実務 (準1級) ワープロ実務 (1級以上) POP デザイン			時間数	ゼミナール (ピアノ入門) ゼミナール (体育Ⅰ) ゼミナール (体育Ⅱ) ゼミナール (運転と安全Ⅰ) ゼミナール (演劇) ゼミナール (インテリア植物の育て方)			時間数
その他				関連科目			

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度	
時間数は4 5分換算				科目コード		C-G07	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
教養ゼミⅡ			講義・演習		コンピュータ科		
コミュニケーション							
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	後期	必修	30	1	根上 裕恵		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
今やパソコンや携帯端末があれば情報収集も人間交流もできてしまう時代。しかし、だからこそ人と人とのコミュニケーションが大切である。ビジネス社会においてもストレスの多くは人間関係であり、円滑な人間関係を築く上でコミュニケーション力を身に着けることは必須である。							
授 業 の 概 要							
テキストだけでなく、様々なグループワークやゲームを通じてコミュニケーション力を鍛えていく。また正しい日本語を学ぶことで、どんな相手でも自信を持って会話できる力を身に着けていく。							
成 績 評 価 の 方 法							
期末試験の得点と授業態度、学習意欲を総合評価したうえで決定する。						期末試験	50%
						授業態度	50%
使用テキスト・教材							
コミュニケーション技法 自分を大きく見せる話し方／株式会社 ウイネット							
授業内容・授業計画							
1. コミュニケーション 2. きれいな発声・発音 3. 正しい日本語を身に着ける 4. プレゼンテーション 5. 聞くことの重要性			時間数				時間数
			7				
			1				
			4				
			2				
			1				
その他				関連科目			

シラバス (授 業 概 要)				年 度	
				2021 年度	
時間数は45分換算				科目コード	
				C-G08	
授 業 科 目 名			授業形態	学 科 ・ コー ス	
教養ゼミⅢ			講義・演習	コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	悲必修	30	1	各担当
授 業 の 目 的 ・ 目 標					
各科の専門だけでなく幅広い教養を身に付け、学習の視野を広げる。					
授 業 の 概 要					
選択科目は各科の専門科目・一般科目に関係なく、各学生の視野を広げるために、普段の学科の学習では学習できない教養を複数の講座を開講する。履修は学生の希望アンケート調査により決定する。学生から選択し、身に着けることを目的に開講する。					
成 績 評 価 の 方 法					
各講座により、試験、実技、提出物などで評価を行う。					
使用テキスト・教材					
各担当による。					
授業内容・授業計画					
DTP お菓子作り パーソナルカラー 一般常識 英会話 イラスト入門 ゼミナル (中国語) インタビュー 心理学 ワープロ実務 (準1級) ワープロ実務 (1級以上) POPデザイン ゼミナル (ピアノ入門)			時間数	ゼミナル (体育Ⅰ) ゼミナル (体育Ⅱ) ゼミナル (運転と安全Ⅰ) ゼミナル (演劇) ゼミナル (インテリア植物の育て方)	時間数
その他			関連科目		

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度	
時間数は45分換算				科目コード		C-G09	
授 業 科 目 名			授 業 形 態		学 科 ・ コー ス		
教養ゼミⅣ コミュニケーション			講義・演習		コンピューター科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
2	前期	必修	60		荻田 友紀子		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
コミュニケーションの必要性を理解し、その技術を学びどの環境でも自信をもって他へ自己表現しながら己の持てる力を十分に発揮し社会に貢献できる人材の育成。							
授 業 の 概 要							
1 年時と同様テキストで基本的な知識を身につけ、実技やグループワークを多く取り入れ他者の存在を感じる心を養い、コミュニケーションのルールを学び生かしていく。すべての人間関係に生かせる内容である。							
成 績 評 価 の 方 法							
期末試験の得点・演習課題の評価点、グループワークや実技への意欲など総合評価したうえで決定する。						期末試験	50%
						課題	30%
						授業態度	20%
使用テキスト・教材							
コミュニケーション技法(ウィネット) 講師作成資料も使用							
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画							
			時間数				
1 ガイダンス			2	14 プレゼン		・	
2 チームビルディングについて			2	『動物園の新キャラクターは?』		2	
3 チームビルディング実践～ホールにて～			2	15 プレゼン 発表・反省・まとめ		2	
4 話すときの心構え			2				
5 ふさわしい話の内容を考える			2				
6 効果的な話し方を身につける			2				
7 5W2Hで話す			2				
8 効果的な表現力とは			2				
9 表現力を高めるジェスチャー			2				
10 聴くことの大切さ			2				
11 聴き上手になろう			2				
12 プレゼン 『新店舗はどんな店?』			2				
13 プレゼン 発表・反省			2				
その他				関連科目			

シラバス（授 業 概 要）				年 度		2021 年度	
時間数は45分換算				科目コード		C-G10	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
コミュニケーション活動			講義・演習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	通年	必修	30	1	吉田 文昭 吉田 幸央		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
学校行事など、通常科目の学習を越えた様々な学習活動を行う。 郊外での集団行動も多く、チームワークなど教室の授業では得られない学習効果が期待できる。							
授 業 の 概 要							
コミュニケーションを深めるとともに、集団生活における個々の役割・分担を再確認する。							
成 績 評 価 の 方 法							
出欠席、授業態度等。						期末試験	0%
						課 題	0%
使用テキスト・教材							
資料配布あり。							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
入学式			2				
ボウリング大会			2				
春のハイキング			4				
終業式・前期成績発表			2				
始業式・防災訓練			2				
資格表彰式			1				
新年始業式			1				
卒業研究発表会（系）			2				
後期成績発表			1				
卒研研究発表会（全体）			2				
沼情祭準備			2				
沼情祭			8				
第1次進級発表			1				
その他				関連科目			

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度	
				科目コード		C-G11	
授 業 科 目 名			授業形態		学 科 ・ コー ス		
コミュニケーション活動Ⅱ			演習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
2	通年	必修	90	3	石野 真明 吉田 幸央		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
・ 始業式、終業式、ハイキングや入学式、卒業式、卒業研究発表会、就職ガイダンスといった行事、さらには海外研修などに参加するための科目である。							
授 業 の 概 要							
・ 始業式、終業式、ハイキングや入学式、卒業式、卒業研究発表会、就職ガイダンス、海外研修							
成 績 評 価 の 方 法							
・ 始業式、終業式、ハイキングや入学式、卒業式、卒業研究発表会、就職ガイダンス、海外研修					出欠席	100%	
使 用 テ キ ス ト ・ 教 材							
授業内容・授業計画							
始業式、卒業式 ハイキング 卒業研究発表会 就職ガイダンス 海外研修			時間数 8 16 12 14 40			時間数	
その他				関連科目			
各種イベントに積極的に参加しましょう。							

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度	
時間数は4 5分換算				科目コード		C-SR01	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
パソコン利用技術			講義・演習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	前期	必修	30	2	吉田 文昭 吉田 幸央		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
パソコンの利用に慣れるために実施する。 CompTIA IT Fundamentals 合格を目指す。							
授 業 の 概 要							
皆さんは入学後、大勢で利用するので一定のルールのもと、学校のネットワークに接続する。その接続方法やコンピュータの中にはどのような部品があるのか、プリンタなどの外部の装置、メールの使い方などを学びます。							
成 績 評 価 の 方 法							
提出課題の提出状況、出欠席状況で評価します。						期末試験	50%
						課 題	50%
使用テキスト・教材							
The Official CompTIA IT Fundamentals (ITF+) Self-Paced Study Guide (試験番号：FC0-U61) eBook 日本語版 (CompTIA)							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
パソコンの初期設定、使用上の注意			4				
インターネット接続、プリンタ設定			2				
アプリケーション設定			2				
コンピュータと OS			4				
モバイルデバイス			2				
ストレージ			4				
CPU とメモリー			4				
メンテナンスとトラブルシューティング			4				
チェック問題と検定対策			2				
模擬試験			2				
その他				関連科目			
				ソフトウェア、ハードウェア			

シラバス（授 業 概 要）				年 度		2021 年度
				科目コード		C-SR02
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース	
HTML			講義・演習		コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	後期	必須	30	1	中村 知枝美	
授 業 の 目 的 ・ 目 標						
・ HTML を使用してw e b ページを作成する方法を学習する。 ・ スタイルシート（C S S）を使用してバランスのとれたページを作成する。						
授 業 の 概 要						
ブラウザで確認しながらHTML・C S Sを記述していく。 HTMLだけで書かれた単調なページから文字や画像を見やすく配置し、配色にも気を付ける。						
成 績 評 価 の 方 法						
課題提出					期末試験 課 題	% 100 %
使用テキスト・教材						
すらすらわかるHTML＆C S Sのきほん（S Bクリエイティブ株式会社）						
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画						
			時間数			時間数
1. HTMLの基本書式			2			
2. 見出し、段落、リスト			2			
3. 画像挿入			2			
4. リンク			2			
5. テーブル（表）			2			
6. C S S			10			
7. フロート、フレックスボックス			2			
8. フォーム			2			
9. 課題			6			
その他				関連科目		

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度
				科目コード		C-SR03
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース	
プレゼンテーション技法			講義・演習		コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	前期	必須	30	1	中村 知枝美	
授 業 の 目 的 ・ 目 標						
・プレゼンテーションを理解し、報告・提案・説得など社会人として適切なプレゼンテーションができるようになる。						
授 業 の 概 要						
・視覚化・図解化のツールとしてパワーポイントを使用する。 ・プレゼンの構成を学ぶ。 ・話し方や動作などを学ぶ。						
成 績 評 価 の 方 法						
プレゼンテーション (発表)					期末試験 課 題	0% 100 %
使用テキスト・教材						
プリント配布						
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画						
			時間数			時間数
1. プレゼンテーションの心得			2			
2. PowerPoint の基本操作			2			
3. プレゼンテーションのテクニック			4			
4. グループ別プレゼンテーション			8			
・情報収集 ・資料収集						
・視覚資料作成 ・リハーサル						
5. グループプレゼン発表・評価・反省			4			
6. 個人プレゼンテーション			6			
・情報収集 ・資料収集						
・視覚資料作成 ・リハーサル						
7. 個人プレゼン発表・評価・反省			4			
その他				関連科目		
				・就活ゼミⅡ、教養ゼミⅣ		

シラバス (授 業 概 要)					年 度	2021 年度
時間数は45分換算					科目コード	C-SR04
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース	
表計算基礎			実習		コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	前期	必修	30		山本 葉子	
授 業 の 目 的 ・ 目 標						
表計算（E x c e l）の基礎を学び、就職後の実務に役立つようにする。 MOS E x c e lの合格						
授 業 の 概 要						
E x c e lの基礎を身につけ、MOS合格を目指す。						
成 績 評 価 の 方 法						
課題提出 期末試験（実技）結果					期末試験 課 題	70% 30%
使用テキスト・教材						
MOS攻略問題集E x c e l 2 0 1 6						
授業内容・授業計画						
E x c e lの概要 データ入力・削除 表作成 書式設定・罫線・計算 関数 SUM・AVERAGE・MAX・MIN COUNT・COUNTA・RANK・IF AND・OR・ネスト・ROUND・INT ROUNDUP・ROUNDDOWN SUMIF・AVERAGEIF COUNTIF・文字列操作 グラフ作成 棒・折れ線・円			時間数 2 4 8 5	データベース 並び替え・フィルタ・集計 MOS E x c e l 第1章 ワークシートやブックの作成と管理 第2章 セルやセル範囲の作成		時間数 7 2 2
その他				関連科目		

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2020 年度	
				科目コード		C-SR05	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
表計算応用			実習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	後期	必修	30		山本 葉子		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
前期の表計算基礎を基に、MOS E x c e l 合格のために模擬問題を行う。							
授 業 の 概 要							
MOS E x c e l 合格を目指す。							
成 績 評 価 の 方 法							
MOS E x c e l 結果					試 験	100%	
使用テキスト・教材							
MOS攻略問題集E x c e l 2 0 1 9							
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画							
MOS E x c e l			時間数			時間数	
第3章 テーブルの作成			2				
第4章 数式や関数の適用			2				
第5章 グラフやオブジェクトの作成			2				
模擬練習問題1,2			4				
模擬テスト1～5			10				
模擬テスト 復習			10				
模擬テスト1～5を合格点に達するまで何回も行う							
その他				関連科目			

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度	
時間数は45分換算				科目コード		C-SR06	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
コンピュータ概論			講義・演習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	前期	必修	30	2	渡邊 尚明		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
コンピュータ内部のデータ表現を学習する。学習をとおして基数変換、補数表現、浮動小数点演算、シフト演算ができるようになる。							
授 業 の 概 要							
コンピュータ内の中心を成している2進数を中心として、2進数、8進数、16進数について学習し、基数変換を学ぶ。また補数の考え方、小数点のある演算、シフト演算などについて学習する。							
成 績 評 価 の 方 法							
期末試験を中心に、出欠席を加味して評価する。						期末試験	80%
						課 題	20%
使用テキスト・教材							
IT ワールド (インフォテック・サーブ)							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
基数 (10進数、2進数、8進数、16進数)			2				
基数と基数変換			3				
データの表現形式 (文字データ)			1				
ゾーン10進数、パック10進数			1				
固定小数点数、符号付き絶対値表現			1				
補数表現			2				
浮動小数点数			1				
誤差			1				
シフト演算：算術シフト、論理シフト			2				
まとめ			1				
その他				関連科目			
コンピュータの一番基本的なことを学習します。				ハードウェア			

シラバス (授 業 概 要)			年 度		2021 年度
			科目コード		C-SR07
時間数は45分換算					
授 業 科 目 名		授業形態	学 科 ・ コー ス		
アルゴリズム		講義・演習	コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	通年	必修	60	1	吉田 文昭
授 業 の 目 的 ・ 目 標					
プログラムを作成するうえで必要となるロジックの作り方を学習します。					
授 業 の 概 要					
初めに基本的な流れ図記号から学習し、変数への代入方法、大小を比較する処理の分岐方法を学習します。次に繰り返し処理、2重ループの作り方を学習します。さらに配列処理を学習します。これには1次元配列、2次元配列とあります。さらに配列を用いた文字列処理、探索処理を学習します。最後に探索・整列について学習します。					
成 績 評 価 の 方 法					
期末試験、小テストの結果及び提出課題の提出状況、出欠状況で評価します。				期末試験	70%
				課 題	30%
使用テキスト・教材					
データ構造とアルゴリズム 演習課題あり					
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画					
	時間数		時間数		
代表的な流れ図記号	1	1次元配列	3		
変数と定数	1	2次元配列	4		
カウンタ	1	文字列の利用	1		
集計 (集計の方法)	1	線形探索	2		
二重ループ1 (二重ループの作り方)	1	二分探索	2		
二重ループ2 (行の処理、列の処理)	1	整列アルゴリズム	4		
二重ループ3 (演習)	1	ここまでのまとめの演習	2		
複合条件1 (AND,OR)	1				
複合条件2 (演習)	1				
フラグ (フラグの使い方)	1				
ここまでのまとめの演習	2				
その他		関連科目			
単元ごと演習課題を実施する。		情報基礎理論 (プログラム言語・システム開発)			

シラバス（授 業 概 要）				年 度		2021 年度	
時間数は4 5分換算				科目コード		C-SR08	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
ハードウェア			講義・演習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	前期	必修	30	1	渡邊 尚明		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
基本情報技術者試験（午前）、IT パスポート試験合格を目標とする。							
授 業 の 概 要							
使用テキストの IT ワールドの内容を学習する。単元を終える毎に基本情報技術者試験（午前）の過去問題を解き、インプットした知識を即アウトプットする形式で進めていく。							
成 績 評 価 の 方 法							
筆記試験（または Web 試験）及び出欠席状況で評価する。						期末試験	80%
						出 欠 席	20%
使用テキスト・教材							
IT ワールド（第 1 部 ハードウェア 第 4 節～第 5 節）（第 2 部 情報処理システム）							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
補助記憶装置			2				
入出力装置			2				
情報処理システムの処理形態			4				
高信頼化システムの構成			2				
情報処理システムの評価			6				
ヒューマンインターフェース			4				
マルチメディア			4				
基本情報技術者試験過去問題			4				
試験			2				
その他				関連科目			

シラバス (授 業 概 要)				年 度	
				2021 年度	
時間数は45分換算				科目コード	
				C-SR09	
授 業 科 目 名		授業形態		学 科 ・ コー ス	
ソフトウェア		講義・演習		コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	30	1	渡邊 尚明
授 業 の 目 的 ・ 目 標					
基本情報技術者試験（午前）,IT パスポート試験,CompTIA IT Fundamentals 合格を目指す。					
授 業 の 概 要					
かなり広範囲に渡って学習します。更に情報処理試験、CompTIA 試験でも中心となる分野です。一步一步確実に理解し、自分のものにしてください。					
成 績 評 価 の 方 法					
筆記試験、出欠席で評価します。				期末試験	70%
				課 題	30%
使用テキスト・教材					
IT ワールド（第3部ソフトウェア）P155～208 参考 CompTIA IT Fundamentals テキスト（第4章アプリケーション）					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
ソフトウェアの分類①		1	アプリケーションの基本と種類		1
ソフトウェアの分類②		1	アプリケーションの管理、チェック問題		1
ソフトウェアライセンスによる分類		1			
ジョブ管理		1			
タスク管理、ディスパッチャ		1			
記憶管理、その他の管理機能		1			
プログラム言語		1			
言語プロセッサ、サービスプログラム、プログラムの属性		1			
ファイルとレコード		1			
ファイルのアクセス方式		1			
ファイル編成方式		1			
小型コンピュータのファイル管理		1			
バックアップ		1			
その他			関連科目		
			・ハードウェア		

シラバス（授 業 概 要）				年 度		2021 年度	
時間数は4 5分換算				科目コード		C-SR10	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
データベース基礎			講義・演習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	前期	必修	30	1	吉田 幸央		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
基本情報技術者試験（午前）、IT パスポート試験合格を目標とする。							
授 業 の 概 要							
使用テキストの IT ワールドの内容を学習する。単元を終える毎に基本情報技術者試験（午前）の過去問題を解き、インプットした知識を即アウトプットする形式で進めていく。							
成 績 評 価 の 方 法							
筆記試験（または Web 試験）及び出欠席状況で評価する。					期末試験	80%	
					出 欠 席	20%	
使用テキスト・教材							
IT ワールド（第4部 データベース）							
授業内容・授業計画							
			時間数			時間数	
データベースの設計			6				
データベース管理システム			4				
SQL データ定義			4				
SQL データ操作			8				
分散データベース			2				
基本情報技術者試験過去問題			4				
試験			2				
その他				関連科目			

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度	
時間数は45分換算				科目コード		C-SR11	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
データベース設計演習			講義・演習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
2	前期	必修	30	1	吉村 眞光		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
・ Access VBA を学習する。 ・ Access VBA で簡単な Office アプリケーションを開発する。							
授 業 の 概 要							
・ テキストに基づいて演習を行う。 ・ 最後に課題制作を行う。							
成 績 評 価 の 方 法							
授業中に作成したデータベースと課題により評価する。						期末試験	80%
						課 題	20%
使用テキスト・教材							
Access によるシステム構築問題集 (ムゲンダイ出版)							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
データベースについて、Access の使い方			1	Excel、Word との連携			1
データベース、テーブルの作成方法			1	メニューの作成			1
顧客テーブルの作成			1	課題作成 1 住所管理システムの開発			3
顧客情報フォームの作成			1	課題作成 2 メディア管理システムの開発			3
顧客フォームを使って情報登録			1	開発			
商品テーブルの作成			1	課題作成 3 売上管理システムの開発			3
商品情報のフォームの作成			1	課題作成 4 成績管理システムの開発			4
注文テーブルの作成			1	総合問題 レンタル DVD システムの開発			4
リレーションシップ			1	開発			
請求書の作成			1				
月ごとに売り上げをまとめる			1				
その他				関連科目			
自分でシステムを積極的に作成してもらいたい。				・ 卒業研究、データベース基礎			

シラバス (授 業 概 要)				年 度	
				2021 年度	
時間数は45分換算				科目コード	
				C-SR12	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース
システム開発基礎			講義・演習		コンピュータ科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	30	2	鈴木 孝昌
授 業 の 目 的 ・ 目 標					
この授業では、情報システム戦略、システム開発技術、ソフトウェア開発技術、システム開発環境、Web アプリケーション開発について学習する。					
授 業 の 概 要					
IT パスポート、基本情報技術者試験に出題される用語について、その概要を理解し問題に対応できる知識を習得し、情報システム戦略の意義とシステム開発の方法・手順を理解する。					
成 績 評 価 の 方 法					
学期末試験の成績で評価する。					期末試験 100%
使用テキスト・教材					
「IT 戦略とマネジメント」株式会社インフォテック・サーブ					
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画					
第3部 情報システム戦略		時間数	2. ソフトウェア開発技術		時間数
1. 情報システム戦略の概要		2	2.1 ソフトウェア開発手法		8
1.1 情報システム戦略のプロセス			2.2 ソフトウェア設計手法		
1.2 業務プロセスとソリューションビジネス			3. システム開発環境		4
2. 情報システム企画		2	3.1 知的財産適用管理		
2.1 企画プロセス／開発計画			3.2 開発環境管理		
2.2 要求定義／分析			3.3 構成管理・変更管理		
2.3 調達			4. Web アプリケーション開発		2
第4部 開発技術		12	4.1 Web アプリケーション		
1. システム開発技術			4.2 Web アプリケーション開発		
1.1 システム開発プロセス					
1.2 ソフトウェア実装プロセス					
1.3 保守・廃棄プロセス					
その他			関連科目		
IT パスポート、基本情報技術者試験の基礎となる科目である。			・IT 戦略とマネジメント、システム開発演習		

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度	
時間数は45分換算				科目コード		C-SR13	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
IT 戦略とマネジメント			講義・演習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	前期	必修	30	2	鈴木 孝昌		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
企業活動、企業会計、標準化、関連法規、経営戦略、プロジェクトマネジメント、サービスマネジメントについて学習する。							
授 業 の 概 要							
IT パスポート、基本情報技術者試験に出題される用語について、その概要を理解し問題に対応できる基礎知識と応用力を習得する。							
成 績 評 価 の 方 法							
学期末試験の成績で評価する。						期末試験	100%
使用テキスト・教材							
「IT 戦略とマネジメント」株式会社インフォテック・サーブ							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
第1部 企業と法務							
1. 企業活動			4				
2. 企業会計			2				
4. 法務と標準化			6				
第2部 経営戦略マネジメント							
1. 経営戦略マネジメント			2				
3. ビジネスインダストリ			2				
第5部 プロジェクトマネジメント							
1. プロジェクトマネジメントの概要			2				
2. サブジェクトグループ			4				
第6部 サービスマネジメント							
1. サービスマネジメントの概要			4				
2. サービスマネジメントの手法			2				
期末試験			2				
その他				関連科目			
IT パスポート、基本情報技術者試験の基礎となる科目である。				・システム開発基礎、システム開発演習			

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度	
時間数は45分換算				科目コード		C-SR14	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
ネットワーク基礎			講義・演習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	前期	必修	30	2	小針 恒雄		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
基本情報技術者試験（午前）、IT パスポート試験、CompTIA IT Fundamentals 合格を目指す。							
授 業 の 概 要							
覚えることが多い科目ですが、ネットワークの世界で共通に話されている事柄が主となります。確実に覚えるようにしてください。							
成 績 評 価 の 方 法							
前期末試験及び出欠席状況で評価する。						期末試験	50%
						出 欠 席	50%
使用テキスト・教材							
IT ワールド（第5部ネットワーク） CompTIA IT Fundamentals テキスト （第8章ネットワーク接続、第9章ネットワークのプロトコルと応用、付録）							
授業内容・授業計画							
ネットワークの種類と特徴、ネットワークの基本構成			時間数	ワイヤレスネットワーク、ネットワークの接続形態			時間数
ネットワークの基礎技術、伝送制御手順			2	ネットワークのプロトコル、ネットワークのコマンド			2
通信サービス、ネットワークアーキテクチャとは			2	ネットワーク設定、モバイル接続・無線接続・有線接続			2
OSI（開放型システム間相互接続）、TCP/IP			2	通信の暗号化とネットワークストレージ			2
LAN の基礎技術、その他の LAN 技術			2	付録：TCP/IP			2
TCP/IP プロトコル、インターネットの基本構成			2	チェック問題他			2
インターネットサービス、ネットワーク運用管理			2				
ネットワーク管理手法			2				
ネットワークの概念、インターネットの接続方式と機器・ケーブル			2				
その他				関連科目			
IT パスポート、基本情報技術者試験の基礎となる科目である。				・情報セキュリティ、ネットワーク設計演習			

シラバス (授 業 概 要)				年 度	
				科目コード	2021 年度
時間数は45分換算				C-SR15	
授 業 科 目 名		授業形態		学科・コース	
情報セキュリティ		講義・演習		コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	30	2	小針 恒雄
授 業 の 目 的 ・ 目 標					
基本情報技術者試験（午前）、IT パスポート試験、CompTIA IT Fundamentals 合格を目指す。					
授 業 の 概 要					
覚えることが多い科目ですが、セキュリティの世界で共通に話されている事柄が主となります。確実に覚えるようにしてください。					
成 績 評 価 の 方 法					
前期末試験及び出欠席状況で評価する。				期末試験	50%
				出 欠 席	50%
使用テキスト・教材					
IT ワールド（第6部セキュリティ） CompTIA IT Fundamentals テキスト（第10章セキュリティ）					
授業内容・授業計画					
情報セキュリティの概念 資産、脅威（人的・技術的・物理的）、脆弱性	時間数	2	情報セキュリティの3大要素、マルウェア	時間数	2
情報セキュリティ技術 暗号化技術、認証技術、PKI	2		Windows Update、パスワードマネジメント	2	
情報セキュリティ管理 情報セキュリティマネジメント、リスクマネジメント	2		ソフトウェアファイアウォールの有効化と無効化、アンチマルウェアの有効・無効化とアラート	2	
情報セキュリティ機関・評価基準 情報セキュリティ機関・評価基準	2		利用していない機能の無効化、オープン Wi-Fi	2	
人的セキュリティ対策、技術的セキュリティ対策	2		タイムアウトとロックオプション、セキュアな接続や Web サイトの確認	2	
物理的セキュリティ対策	2		IE のセキュリティ機能、Web ブラウザーとプラグインのアップデート	2	
セキュリティ実装技術① セキュアプロトコル、ネットワークセキュリティ	2		モバイルデバイスのセキュリティ対策、スマートデバイス管理他	2	
セキュリティ実装技術② データベースセキュリティ、アプリケーションセキュリティ	2				
その他			関連科目		
IT パスポート、基本情報技術者試験の基礎となる科目である。			・ネットワーク基礎、ネットワーク設計演習		

シラバス (授 業 概 要)				年 度	
				2021 年度	
時間数は45分換算				科目コード	
				C-SR16	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース
プログラム言語 I			講義・演習		コンピュータ科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	前期	必修	120	30	浅田 豊子 吉田 文昭
授 業 の 目 的 ・ 目 標					
・ 基本情報処理技術者試験に必要な知識の習得 ・ サーティファイ C 言語プログラミング能力認定試験 3 級～2 級受験に向けた知識の習得					
授 業 の 概 要					
授業では、パソコン上で実際にプログラムを作成することを重視します。 確認テストや実習問題、テキストの問題を確実に解いていくことで実力が付きます。 常に「何故そうなるのか」という気持ちを持ち、自分でしっかりと考え、理解することが大切です。					
成 績 評 価 の 方 法					
中間試験と期末試験、小テストの結果及び提出課題の提出状況、出欠席状況で評価します。				期末試験	50%
				課 題	50%
使用テキスト・教材					
「C プログラミング」(株式会社インフォテック・サーブ) ・ 演習課題 (自作)					
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画					
	時間数		時間数		
C 言語とは (特徴、コーディング)	4	getchar関数と putchar関数	2		
画面への出力 (printf関数)	6	ビット演算 (論理演算、シフト演算)	4		
キーボードからの入力 (scanf関数)	4	配列 (一次元、二次元、配列操作等)	10		
数値計算 (代入、算術演算、複合演算子)	2	ポインタ	12		
異なるデータ型の計算 (キャスト演算等)	2	アドレスを受け渡す関数	4		
if 文 (比較演算子、if 文のネスト)	4	ポインタチェック問題	4		
論理演算子	2	構造体	20		
反復 (while 文、do～while 文、for 文)	8	プリプロセッサ	4		
多分岐選択 (else if 文、switch 文)	4	共用体	4		
break 文と continue 文	2	列挙型	2		
ここまでのまとめと演習	4	ファイル処理・操作	4		
実習問題 (制御構造)	4	まとめと演習	4		
その他		関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。		・ 情報基礎理論			
※実務経験のある教員が担当する科目である。		(アルゴリズム・システム開発)			

シラバス (授 業 概 要)					年 度	2021 年度
時間数は45分換算					科目コード	C-SR17
授 業 科 目 名			授業形態	学科・コース		
オブジェクト指向設計			講義・演習	コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	後期	必修	60	4	塩見 尚路	
授 業 の 目 的 ・ 目 標						
・オブジェクト指向設計についてプログラムと設計を対応させながら学習する。 ・UMLを用いた設計方法について学習する。						
授 業 の 概 要						
講義と演習により授業を実施する。 UMLについてはastahを用いて作成する。						
成 績 評 価 の 方 法						
授業で行う演習と期末試験で評価する。					期末試験	50%
					課 題	50%
使用テキスト・教材						
「ゼロからわかるオブジェクト指向超入門」(技術評論社)						
授業内容・授業計画						
	時間数			時間数		
オブジェクト指向とは	2	設計演習Ⅰ(業務を理解する)		2		
モデルとは	2	設計演習Ⅰ(オブジェクト図、クラス		2		
UMLの責務について	2	図を作成する)				
クラスとは	2	設計演習Ⅰ(シナリオを作成する)		2		
クラスとインスタンス	2	設計演習Ⅰ(シーケンス図を作成す		2		
オブジェクト図とクラス図	2	る)				
多重度について	2	設計演習Ⅱ(業務の流れを把握する)		2		
astahを使ってクラス図、オブジェクト	2	設計演習Ⅱ(システムの機能を抽出す		2		
図を作成する		る)				
クラスをプログラムに展開する①	2	設計演習Ⅱ(機能の使用を分析する)		2		
クラスをプログラムに展開する②	2	設計演習Ⅱ(オブジェクトを抽出す		2		
コミュニケーションズとシーケンス図①	2	る)				
コミュニケーションズとシーケンス図②	2	設計演習Ⅱ(分析クラス図を作成す		2		
汎化と継承について	2	る)				
抽象クラスについて	2	設計演習Ⅱ(システムの振る舞いを設		2		
多態性について	2	計する)				
インタフェースについて	2	設計演習Ⅱ(実装①)		2		
ユースケース図について	2	設計演習Ⅱ(実装②)		2		
		設計演習Ⅱ(実装③)		2		
その他			関連科目			
			・システム開発基礎、システム開発演習			

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度	
				科目コード		C-SR18	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
システム開発演習			講義・演習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	後期	必修	60	2	吉田 文昭 吉田 幸央		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
前期に学習したシステム開発基礎やプログラム言語をもとに、身近なテーマで、設計から C 言語によるプログラミング、テストまで行う。							
授 業 の 概 要							
1 年次の学習の総まとめとして位置付けている。C 言語での開発はキャラクターベースで行うので、コマンドプロンプト上に出力する。設計しそれに基づいて開発することを経験し、設計の重要性を学んでもらいたい。さらにプログラムのデバッグも十分やってもらいたい。							
成 績 評 価 の 方 法							
完成したシステムの設計書、コーディングしたプログラム、システムのプレゼンテーションにより評価する。					設 計 書	33%	
					プ ロ グ ラ ム	33%	
					プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン	34%	
使用テキスト・教材							
・プリント (自作)							
授業内容・授業計画							
システム設計 設計書に基づいてプログラミング、テスト プレゼンテーション			時間数				時間数
			20				
			36				
			4				
その他				関連科目			
				・プログラム言語Ⅰ、プログラム言語Ⅱ ・システム開発基礎、オブジェクト指向設計			

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度	
時間数は45分換算				科目コード		C-SR19	
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース		
システム開発総合演習			講義・演習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
2	前期	必修	60	2	石野 真明 吉田 幸央		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
オブジェクト指向プログラム言語での開発に用いられている“UML 開発手法”について学習し、C#を開発環境に用いた簡単なデータベースアプリケーションを開発する。							
授 業 の 概 要							
全60コマを前半部20コマの座学と後半部40コマの実習とに分け、前半で UML 開発手法について学習した後、設計～実装までの流れを実習にて確認する。 開発実習に入ってから7～8名のグループで作業を行う。							
成 績 評 価 の 方 法							
授業内で作成した成果物を主体に、授業態度・その他提出物などを加味して評価					課 題	60%	
					授業態度	20%	
					提 出 物	20%	
使用テキスト・教材							
オリジナルテキスト「システム開発演習」							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
システム設計の手順と方法			10				
UML 開発手法とは			10				
C#によるアプリケーションの開発演習			40				
その他				関連科目			
自分でシステムを積極的に作成してもらいたい。				・卒業研究、データベース基礎			

シラバス (授 業 概 要)					年 度	2021 年度
時間数は45分換算					科目コード	C-SR20
授 業 科 目 名			授業形態	学科・コース		
Windows プログラム基礎 (C#)			講義・演習	コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1	後期	必修	60	2	吉田 文昭 内田 正章	
授 業 の 目 的 ・ 目 標						
・ C#の基本を学習する。 ・ C#で簡単な Windows アプリケーションが開発できる。						
授 業 の 概 要						
授業は教科書、演習中心に行う。 最後に課題制作を実施する。						
成 績 評 価 の 方 法						
提出課題の提出状況、出欠席状況で評価します。					課 題	50%
					出 欠 席	50%
使用テキスト・教材						
ゴールから始める C# (技術評論社)						
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画						
基本文法を覚えよう① C#を書くための基本、値と変数の使い方			時間数 4	GUI のアプリ、プロジェクト、 Program.cs、Form1.cs		時間数 2
基本文法を覚えよう② 計算の基本 値を使ってみよう、異なるタイプを代入すると、値の計算			2	ウインドウを使ったアプリ制作② GUI 部品を作ってみよう ツールボックス、Label 配置、プロパティの設定、ボタン		2
基本文法を覚えよう③ 計算の基本 異なるタイプの値を計算すると、覚えておく と便利な演算子、キャストって何			2	ウインドウを使ったアプリ制作③ GUI 部品を作ってみよう		2
オブジェクト指向ってなに⑦ クラスの機能 静的クラス、抽象クラス			2	イベントの設定、Click イベント、入力フィールド		
ウインドウを使ったアプリ制作① フォームの基本を覚えよう			2	・ ・ GameObject クラス		2×20 2
その他				関連科目		
				・ システム開発基礎、オブジェクト指向設計 ・ プログラム言語 I、プログラム言語 II		

シラバス (授 業 概 要)				年 度	
				科目コード	2021 年度
時間数は45分換算				C-SR21	
授 業 科 目 名			授業形態	学 科 ・ コー ス	
ネットワーク設計演習			講義・演習	コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	60	2	吉田 幸央
授 業 の 目 的 ・ 目 標					
PHP の基本構文を学習した後、データベースを使った Web サイトの構築を行う。フォーム入力データのファイル保存、データベースの構築・連携と SQL 文を用いたデータ操作ができるようになることを目的とする。					
授 業 の 概 要					
HTML に動的な処理を加えるうえで、PHP は必須の言語である。前半の基本構文を確実に理解しておかないと、課題制作が難しくなるため、確実に理解することが求められる。PHP を習得することで、Web アプリケーション開発を行うための知識・技術を学ぶ。					
成 績 評 価 の 方 法					
例示課題及び制作課題の提出、出欠席状況で評価する。				出 欠 席	20%
				例示課題	20%
				課題制作	60%
使用テキスト・教材					
PHP7+MySQL (ソーテック社) 担当教員が準備した資料					
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画					
	時間数		時間数		
PHP の環境構築	2	アンケートフォーム	8		
文字列の表示	1	制作課題：アンケートフォーム	10		
変数	1	データベースの構築	4		
文字列結合	1	SQL 文	4		
条件分岐	2	SQL を用いたメモ機能制作	10		
繰り返し	2	例示課題のチェック及び提出	4		
配列	2				
ユーザ定義関数	1				
POST を使った処理	2				
SESSION を使った処理	2				
COOKIE を使った処理	2				
ファイルのアップロード	2				
その他		関連科目			
		・ 卒業研究			

シラバス (授 業 概 要)					年 度		2021 年度		
					科目コード		C-SR22		
授 業 科 目 名				授業形態		学科・コース			
プログラム言語Ⅱ				講義・演習		コンピュータ科			
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員				
2	前期	必修	90	2	石野 真明 内田 正章				
授 業 の 目 的 ・ 目 標									
・Java プログラムの基本的な文法を学習する。 ・この授業を終えた後、Android アプリ開発の授業に続くので、この授業では基本的なアプリケーション開発能力を身に付けることを目標とする。									
授 業 の 概 要									
・この授業は2年次に行うので、if 文、for 文などの C 言語と共通な文法の学習はなるべく行わず、Java 独自の文法を中心に学習する。									
成 績 評 価 の 方 法									
・単元ごとに確認の演習を行うが、この演習課題はすべて提出する必要がある。学期末にペーパー試験を行う。ペーパー試験の結果と演習課題の内容により評価する。						期末試験	60%		
						課 題	40%		
使用テキスト・教材									
すっきりわかる Java 入門 (インプレスジャパン)									
授業内容・授業計画									
			時間数				時間数		
Java と Eclipse のインストール			3	静的メンバ、静的メソッド			3		
クラス名、ソースファイル名			3	カプセル化			9		
配列、拡張 for 文			3	継承			9		
多次元配列			3	抽象クラス			3		
多次元配列			3	インタフェース			3		
引数の利用			3	多態性			3		
オーバーロードの利用			3	例外処理			3		
引数や戻り値で配列の利用			6	課題作成			6		
ソースファイルを複数のクラスに分割			6						
インスタンスとクラス			9						
クラス型と参照			3						
コンストラクタ			6						
その他				関連科目					
自分でエラーを直せるようになってもらいたい。				・卒業研究、プログラム言語Ⅰ(C 言語)					

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021年度	
				科目コード		C-SR23	
授 業 科 目 名			授 業 形 態		学 科 ・ コー ス		
情報特別講義 I			講義・演習		講義・演習		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	後期	後期	120	4	吉田 文昭 吉田 幸央		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
基本情報技術者試験（午前免除）、IT パスポート試験、CompTIA IT Fundamentals 合格を目指す対策授業です。							
授 業 の 概 要							
対策授業は決して楽な勉強ではありません。人間はとにかく楽な方、楽な方へ行きたくなるものです。ついつい逃げ出したいくなりますが、合格するんだという強い意志を持って勉強に臨んでください。また、勉強はすべてに科目の総まとめの意味を持っています。ここでしっかり勉強することで、ばらばらだった科目がしっかりつながり、さらなる理解につながるでしょう。							
成 績 評 価 の 方 法							
出欠席及び合格することなどで評価。					試験結果	50%	
					出欠席	50%	
使用テキスト・教材							
CompTIA IT Fundamentals eBook（CompTIA） 「IT パスポート試験問題集」（インフォテック・サーブ）							
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画							
第1章 コンピュータと OS チェック問題			時間数	模擬問題、過去問題によるチェック		時間数	
第2章 モバイルデバイス チェック問題			4			76	
第3章 ストレージ チェック問題			4				
第4章 アプリケーション チェック問題			4				
第5章 CPU とメモリー チェック問題			4				
第6章 インターフェース チェック問題			4				
第7章 入出力デバイス チェック問題			4				
第8章 ネットワーク接続 チェック問題			4				
第9章 ネットワークのプロトコルと応用			4				
第10章 セキュリティ チェック問題			4				
第11章 メンテナンスとトラブルシューティング			4				
その他				関 連 科 目			
				・ システム開発基礎、オブジェクト指向設計 ・ プログラム言語Ⅰ、プログラム言語Ⅱ			

シラバス（授 業 概 要）				年 度		2021 年度
				科目コード		C-SR24
授 業 科 目 名			授業形態		学 科 ・ コー ス	
情報特別講義Ⅱ			講義・演習		コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	前期	必修	120	4	石野 真明 吉田 幸央	
授 業 の 目 的 ・ 目 標						
基本情報技術者試験、応用情報技術者試験の合格を目指した対策授業である。						
授 業 の 概 要						
授業はすべて受験対策の授業となる。基本情報技術者試験を受験する場合は、午前免除試験合格クラスと合格していないクラスに分かれる。授業は他の学科との混合クラスとなる。						
成 績 評 価 の 方 法						
出欠席及び合格することなどで評価する。					試験結果	20%
					出 欠 席	80%
使用テキスト・教材						
基本情報技術者試験午前問題集、午後問題集（インフォテックサーブ） 応用情報技術者試験午前問題集、午後問題集（インフォテックサーブ）						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
基本情報（午前、午後とも受験）						
午前問題対策			60			
午後問題対策			60			
基本情報（午後のみ）						
アルゴリズム対策			20			
言語対策			20			
午後分野対策			20			
基本情報（午前、午後とも受験）						
午前問題対策			60			
午後問題対策			60			
その他				関連科目		
				・ ネットワーク、セキュリティ ・ プログラム言語		

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度
				科目コード		C-SR25
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース	
情報特別講義Ⅲ			講義・演習		コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	後期	必修	120	4	石野 真明 吉田 幸央	
授 業 の 目 的 ・ 目 標						
基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、ITパスポート試験、MOSの合格を目指した対策授業である。						
授 業 の 概 要						
授業はすべて受験対策の授業となる。基本情報技術者試験を受験する場合は、午前免除試験合格クラスと合格していないクラスに分かれる。授業は他の学科との混合クラスとなる。						
成 績 評 価 の 方 法						
出欠席及び合格することなどで評価する。					試験結果	20%
					出 欠 席	80%
使用テキスト・教材						
基本情報技術者試験午前問題集、午後問題集（インフォテックサーブ） 応用情報技術者試験午前問題集、午後問題集（インフォテックサーブ）						
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画						
			時間数			時間数
基本情報（午前、午後とも受験）				ITパスポート対策		60
午前問題対策			60			
午後問題対策			60	MOS対策		60
基本情報（午後のみ）						
アルゴリズム対策			20			
言語対策			20			
午後分野対策			20			
基本情報（午前、午後とも受験）						
午前問題対策			60			
午後問題対策			60			
その他				関 連 科 目		
				情報特別講義Ⅱ		

シラバス (授 業 概 要)				年 度	
				科目コード	2021 年度
時間数は45分換算				C-SS01	
授 業 科 目 名			授業形態	学 科 ・ コー ス	
制御プログラム			講義・演習	コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	選択	60	2	和田 弘
授 業 の 目 的 ・ 目 標					
・マイコン利用による制御プログラムの基礎と応用方法について実習を通して学ぶ。 ・自分で開発企画、プログラム作成、結果発表をできるようにしたい。					
授 業 の 概 要					
電子回路の基礎知識を学び、ハード回路の接続もできるようにする。 そのハードウェアを制御するプログラムを構築する。 プログラムの大きさにかかわらず、自分の考えを構築できることがポイントになる。					
成 績 評 価 の 方 法					
原則、授業態度、課題提出、演習結果提出、等を総合評価した上で決定する。					課 題 100%
使用テキスト・教材					
Arduino で電子工作をはじめよう (秀和システム)、エントリーキット等 P C (各自持参要) にて下記HPを中心に授業を進め、課題提出等にも使用する。 [授業用 Web HP] http://www13.plala.or.jp/NTCSMSI/xdnj.html、T e a m s					
授業内容・授業計画					
		時間数		時間数	
授業内容・目標確認・教材確認		1	明るさの制御>2-5	1	
電子工作／部品／回路の基礎>1.1		1	温度測定>2.6	1	
電子工作／部品／回路の基礎>－2		1	距離の測定>2.7	1	
環境設定して使ってみる>1.2		1	サーボモーター制御>2.8	1	
環境設定して使ってみる>－2		1	液晶ディスプレイ制御>2.9	1	
Arduino だけで使ってみる>1.3		1	I 2 Cデバイス>2-10	1	
Arduino だけで使ってみる>－2		1	電子サイコロを作る>3-4	1	
回路設計して回路を作る>1.4		1	電子サイコロを作る－2	1	
回路設計して回路を作る>－2		1	ラーメンターマーを作る>3-7	1	
回路設計して回路を作る>－3		1	ラーメンターマーを作る－2	1	
LED制御－1>2.1a		1	時計を作る>3-10	1	
LED制御－2>2.1b		1	時計を作る－2	1	
LED制御－3>2.2		1	メロディ演奏－1	1	
色の制御>2.3		1	メロディ演奏－2	1	
音を制御>2.4		1	メロディ演奏－3	1	
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。 ※実務経験のある教員が担当する科目である。			・卒業研究、C 言語		

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度
				科目コード		C-SS02
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース	
Officeアプリケーション			講義・演習		コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	前期	選択	60	2	吉村 眞光	
授 業 の 目 的 ・ 目 標						
・ Microsoft Office Specialist Access2019 の資格取得を目的とする。						
授 業 の 概 要						
・ 模擬問題を解きながら、MOS Access2019 取得に必要な技能を養成する。 ・ 講義終了直後、クラス全員が MOS Access2019 を受験する。						
成 績 評 価 の 方 法						
・ 本試験結果をもとに、出席率、授業態度などを考慮して評価					試 験	60%
					出 欠 席	20%
					授業態度	20%
使用テキスト・教材						
FOM 出版「よくわかるマスター MOS Access2019 対策テキスト&問題集 改訂版」						
授業内容・授業計画						
模擬問題・実習データのインストール Lesson 問題 (全 119 問) 模擬試験 (全 5 回) + 見直し			時間数			時間数
			2			
			28			
			30			
その他			関連科目			
			表計算基礎、表計算応用			

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度
				科目コード		C-SS03
時間数は45分換算						
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース	
We bアプリケーション			講義・演習		コンピュータ科2年	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年		60	2	中村知枝美	
授 業 の 目 的 ・ 目 標						
・ HTML、CSS を使用してデザイン性のある Web ページを作成する。 ・ JavaScript、j Query を使用して動的な Web ページを作成する。						
授 業 の 概 要						
・ HTML に JavaScript を追加することによって、閲覧する側の使いやすさや見やすさを考慮する。 ・ JavaScript は他のプログラミング言語の考え方の礎となる。						
成 績 評 価 の 方 法						
課題低シュル					期末試験 課 題	% 100 %
使用テキスト・教材						
JavaScript ではじめるプログラミング超入門 (技術評論社)						
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画						
			時間数			時間数
1. HTML と CSS の復習			6	1 2. j Query		8
2. JavaScript の概要			2	1 3. 課題		10
3. 繰り返し処理			6			
4. if else 文による条件判定			4			
5. 多重ループ			2			
6. 配列、関数			2			
7. イベント処理			6			
8. 一定時間ごとの処理			2			
9. Math、Date オブジェクト			6			
1 0. String オブジェクト、ダイアログ			2			
1 1. キャンバス			4			
その他				関連科目		

シラバス (授 業 概 要)				年 度	
				科目コード	2021 年度
時間数は45分換算				C-SS04	
授 業 科 目 名			授業形態	学科・コース	
表計算アプリケーション			講義・演習	コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	選択	60	2	塩見 尚路
授 業 の 目 的 ・ 目 標					
本来は手作業で行うべき Excel の操作を自動で実行してくれる機能であるマクロを、Excel VBA というプログラミング言語で記述することを学習する。と言っても、「マクロの記録」のようにサポートしてくれる機能が豊富なので、プログラムが苦手でもスムーズに作業が進められる。					
授 業 の 概 要					
授業では毎回、Excel VBA の基本知識を学ぶと共に、様々な課題に取り組むことで実践的なプログラミング技術を習得します。					
成 績 評 価 の 方 法					
提出してもらう課題により評価する。					課 題 100%
使用テキスト・教材					
技術評論社 「Excel VBA 本格入門」 大村あつし著					
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画					
		時間数			時間数
基本操作とデモプログラム紹介		6	課題作成 (繰り返し処理)		4
基本構文を理解		2	対話型のマクロ		2
ブックとシートを操作		2	課題作成 (対話型のマクロ)		4
セルを VBA で操作		2	ユーザー定義関数		2
ユーザーフォーム		2	文字列を操作		2
ユーザーフォーム		2	日付や時刻を操作		2
課題作成 (マクロの記録)		4	グラフを操作		2
変数		2	課題作成 (創作)		6
課題作成 (変数)		4			
条件分岐		2			
課題作成 (条件分岐)		4			
繰り返し処理		2			
その他			関連科目		
			表計算基礎、表計算応用		

シラバス (授 業 概 要)					年 度	2021 年度
時間数は45分換算					科目コード	C-SS05
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース	
スマホアプリケーション			講義・演習		コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	後期	選択	60	2	石野 真明	
授 業 の 目 的 ・ 目 標						
この授業はAndroidの最新の開発ツールであるAndroid Studioを使い、Androidの開発手法を学習する。						
授 業 の 概 要						
はじめにAndroid Studioをインストールし、Android Studioの基本的な操作方法を学習する。次にツールボックスを使い基本的な画面の作成方法、画面の遷移方法、データベースの操作、ネットワークプログラミングなどを学習する。						
成 績 評 価 の 方 法						
提出してもらった課題により評価する。					課 題 100%	
使用テキスト・教材						
Android アプリ開発入門						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
Android Studio のインストール			2	総合演習	4	
SDK について			2			
Android アプリの作成			2			
パレットを使ってボタンを配置			4			
イベントリスナーによる処理			2			
doAction メソッドの利用			2			
トーストの利用			2			
ウィジェットの利用			6			
ListView の利用			6			
インテントの利用			8			
SQLite の操作			10			
ネットワークプログラミング			8			
その他				関連科目		
				卒業研究、プログラム言語Ⅱ(Java)		

シラバス (授 業 概 要)					年 度	2021 年度
時間数は45分換算					科目コード	C-SS06
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース	
C A Dオペレーション			講義・演習		コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	前期	選択	60	2	佐野 佳久	
授 業 の 目 的 ・ 目 標						
機械製図と Auto CAD の基本操作の習得する。						
授 業 の 概 要						
機械C A Dの基本的な使い方を学習する。						
成 績 評 価 の 方 法						
図形の大きさに合わせた用紙サイズ・尺度選択し、三面図が描く。					課 題	100%
使用テキスト・教材						
Auto CAD LT2016 機械製図						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
機械製図の概要			2			
Auto CAD の概要			4			
CAD の基本操作			6			
CAD の基本操作			8			
テンプレート			2			
修正コマンド			8			
一面図			6			
二面図			6			
三面図他			6			
縮尺・倍尺			2			
ブロック			4			
レイアウト			6			
その他				関連科目		
				卒業研究、プログラム言語Ⅱ(Java)		

シラバス (授 業 概 要)					年 度	2021 年度
時間数は4 5分換算					科目コード	C-SS07
授 業 科 目 名			授業形態		学科・コース	
卒業研究			講義・演習		コンピュータ科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	後期	選択	120	8	石野 真明 吉田 幸央	
授 業 の 目 的 ・ 目 標						
2年間の学習成果をまとめとして、グループごとの研究テーマにより総合的な研究を行う。						
授 業 の 概 要						
テーマは、主に基本システム開発・応用システム開発・シミュレーションなどで、システムを作成し、それを卒業論文にまとめ発表する。						
成 績 評 価 の 方 法						
できあがったシステム、卒業論文、発表により評価する。					システム	60%
					論 文	20%
					発 表	20%
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
基本設計、概要設計、詳細設計 システム作成、論文作成			時間数			時間数
			40			
			80			
その他				関連科目		

シラバス (授 業 概 要)				年 度		2021 年度	
時間数は4 5分換算				科目コード		C-SS08	
授 業 科 目 名			授 業 形 態		学 科 ・ コー ス		
インターンシップ			講義・演習		コンピュータ科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
2	後期	選択	120	8	石野 真明 吉田 幸央		
授 業 の 目 的 ・ 目 標							
内定先企業から長期のインターンシップに来てもらいたいという依頼があったときに対応する科目である。							
授 業 の 概 要							
企業のインターンシップである。							
成 績 評 価 の 方 法							
出欠席と企業側の評価による。						期末試験 課 題	70% 30%
使用テキスト・教材							
授 業 内 容 ・ 授 業 計 画							
インターンシップ			時間数 120				時間数
その他				関 連 科 目			